

「春日新50年プラン」

の取り組みをお知らせします

春日市は、令和4年度の市制50周年を機に、これから50年を見据えた都市づくりを推進するため、春日新50年プランを定めました。その一部を紹介します。

①中央部エリア



市中央部市民活動交流拠点整備事業

コミュニティバスのバスセンターがあり、市内全域からのアクセスが良い市の中北部エリアに、新たな福祉の複合施設「(仮称)地域共生交流施設」の建設などを進めています。

令和8年度に着工し、オープンは令和11年度の予定です。この施設を拠点として、福祉を中心とする市民活動のさらなる活性化と交流促進を目指します。

集約する施設

- 社会福祉センター(市社会福祉協議会)
- 老人福祉センターナギの木苑
- 男女共同参画・消費生活センターじょなさん
- 西出張所、いきいきルームなど(現いきいきプラザ内)
- コミュニティバスセンターなど

問い合わせ先 経営企画課企画担当 ☎(584)1133 ☎(584)1145 ☎1011829



▲(仮称)地域共生交流施設の整備イメージ



▲バスセンターを地下に設置



▲交流促進の場となるオープンスペース

②東部エリア



市の都心(西鉄春日原駅周辺)整備事業

市の「都心」である西鉄春日原駅周辺。新しい駅舎が完成し、令和8年春には駅直結の商業施設がオープンする予定です。市は、東西の駅前広場や周辺道路の整備を進めています。令和9年春には駅前広場が完成し、西鉄春日原駅前が生まれ変わります。

また、「かすが都心エリア建替え促進プロジェクト」として、西鉄春日原駅周辺の都市計画上の規制緩和を行っています。にぎわいを創出し、回遊するだけでワクワクするようなまちづくりを目指しています。

問い合わせ先

- ▷駅前広場や周辺整備について 道路管理課道路建設担当 ☎(584)1111代 ☎(584)1143 ☎1013446
▷建替え促進プロジェクトについて 都市計画課計画担当 ☎(584)1135 ☎(584)1143 ☎1016559



▲春日原駅西口広場の整備イメージ

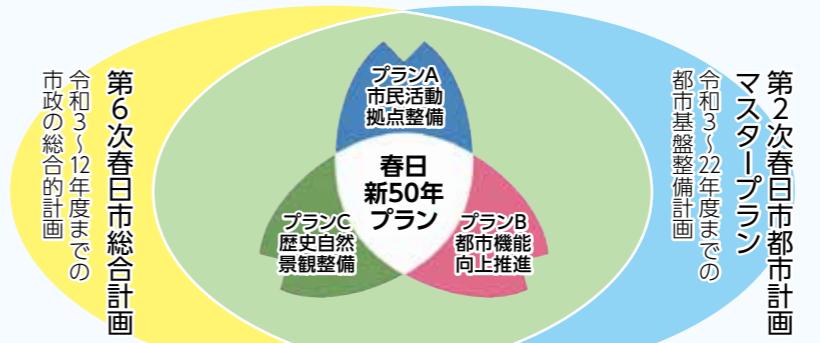


▲駅周辺の将来イメージ



春日新50年プランとは

第6次春日市総合計画と第2次春日市都市計画マスターplanに基づき、3つの視点(A・B・Cの3つのプラン)から「協働のまちづくり」のハード面の基盤整備を推進するものです。



春日新50年プラン イメージ図

地域別重点プロジェクト (第2次春日市都市計画マスターplan)

市内を5つのエリアに分け、各エリアの特性に応じ、目指すべきまちづくりの方針と重点的に取り組むプロジェクトを明らかにしています。

⑤北部エリア

「弥生の里」の歴史を生かして整備した「奴国の丘歴史公園」と、その周辺に点在する歴史的資源の活用を図り、自然と歴史が一体となった豊かな環境の整備を促進します。

②東部エリア

西鉄春日原駅周辺は市の「都心」であり、市の魅力をアピールする玄関口として、歩きたくなるまちなか空間整備などを促進します。

①中央部エリア

コミュニティバスのバスセンターがあるこのエリアに、文化・スポーツに加えて、さらなる市民活動空間の集積を図ることで、誰もが行きやすく行きたくなる市民活動交流拠点の形成を進めます。

④南部エリア

市の代表的な公園である白水大池公園から春日公園までをつなぐエリアにあるため池や緑地などを生かし、水と緑のネットワークの形成を図ります。

③西部エリア

春日西多目的広場公園の整備により、スポーツ・レクリエーションおよび防災の拠点を形成し、交通利便性と健康的で安全な生活が両立した住宅地形成を実現します。

問い合わせ先
経営企画課企画担当
☎(584)1133
☎(584)1145
✉1011403

市内全域で、さまざまな取り組みを推進中

プランA

●小・中学校多目的教室エアコン整備 (教育総務課施設設計担当)

令和5年度に、全小・中学校の多目的教室にエアコンを整備しました。整備により、子どもたちの教育環境が改善されるのはもちろん、敬老会などの地域行事でも有効利用できるようになりました。

●公園で安全にボール遊びができるようにするための環境整備 (都市計画課公園担当)

自治会と連携し、各公園の利用状況などに応じ、ボール遊びに関するルール作成の取り組みを推進しています。併せて、安全に配慮し、公園のフェンスを高くする工事なども実施しています。

また、「ボール遊びおすすめ公園マップ」を作成し、市ウェブサイト(ID)1014556で公開しています。



▲ボール遊びおすすめ公園マップ

●位瀬公園駐車場・複合遊具整備 (都市計画課公園担当)

令和5年度に位瀬公園をリニューアルしました。子どもたちが元気いっぱい遊ぶことができ、保護者が気軽に子どもを連れてくることができるよう、複合遊具や駐車場を整備しました。リニューアル後は、たくさんの親子連れなどでぎわっています。



▲楽しい遊具を設置した位瀬公園

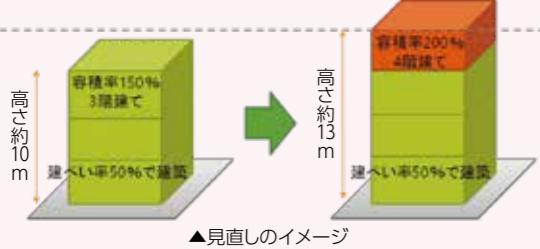
●こども・子育て支援拠点整備 (こども未来課こども政策・給付担当、経営企画課企画担当)

市中央部に整備する(仮称)地域共生交流施設に一部の機能が移転することに伴い、いきいきプラザを「こども・子育て支援の拠点」となるよう整備を進めています。子育て支援のための活動場所や学習スペースを整備し、子どもや子育てをしている親の居場所として生まれ変わります。令和8年度から同11年度までの間、順次整備を行います。

プランB

●高さ規制などの見直し (都市計画課計画担当)

春日市に「住みたい」「住み続けたい」という思いに応えるため、既存の住環境に配慮しながら、建築物の高さ規制や容積率の緩和を進めています。



●都市計画道路の整備 (道路管理課道路建設担当)

主要な都市計画道路の整備や交差点改良などを推進し、交通渋滞対策を取り組んでいます。

令和6年度には、長浜太宰府線須玖南工区の事業が開始されました。また、令和8年度中の完了を目指して、那珂川宇美線の整備も進んでいます。市道整備にも計画的に取り組み、交通渋滞対策を推進していきます。

詳しくは市報かすが3月号でお知らせします。

プランC

●大土居水城跡・天神山水城跡整備 (文化財課整備活用担当)

664年に唐・新羅の攻撃に備えて築かれた水城跡。貴重な史跡の保存整備を進めています。調査で明らかになった内容については、新たに解説板や模型を設置して紹介しています。今後も、史跡の価値を継承しながら、豊かな自然環境を生かして地域で活用していくよう、整備を進めます。



▲大土居水城跡に遺跡を解説する模型を設置

●街路樹整備 (都市計画課公園担当)

緑豊かなまちづくりの推進のため、令和6年度から街路樹の再生を進めています。また、街路樹の植栽と併せて、根元にシバザクラなどを植栽し、雑草の抑制や景観の向上を図っています。

③西部エリア

プランA

春日西多目的広場公園 整備事業

全市的にバランスのとれたスポーツ環境を確保するため、西野球場とその隣接地を一体的に活用し、「春日西多目的広場公園」として整備しています。

令和5年には、北側エリアがオープンしました。公園内の「新幹線の見える丘」からは、博多総合車両所に並ぶ新幹線を見ることができます。人気を集めています。この特性を生かし、より一層魅力的な場所となるよう、令和8年春には展望施設が完成します。

問い合わせ先 都市計画課公園担当 ☎(584)1111㈹ Ⓛ(584)1143 ID1014392



▲ワクワクしてもらえる公園を目指して
(新幹線の見える丘の上空からの完成イメージ)

④南部エリア

プランC

水と緑のネットワークの形成(ため池保全の見直し)事業

市のシンボルであるため池は、良好な自然環境を有しており、水と緑のネットワーク形成において重要な資源の一つです。

一方で、近年頻発する集中豪雨などによる被害防止のための災害対策が重要な課題となっています。

市は、貴重な自然環境の維持と安全な生活環境の確保の両立に向けて、令和6年に「春日市ため池保全等基本計画」を定めました。各ため池の特性に応じ、防災工事の実施、自然と親しむ憩いの場づくりなどの検討・整備を進めています。

なお、ため池を市民の財産として将来にわたって継承していくため、大牟田池や白水池の一部は、地権者から寄付を受けました。大牟田池は、令和8年度から市が堤体の補強工事を実施します。

問い合わせ先

▷ため池保全等基本計画について 都市計画課公園担当 ☎(584)1111㈹ Ⓛ(584)1143 ID1015413
▷堤体の補強工事について 下水道課施設担当 ☎(584)1111㈹ Ⓛ(584)1143



⑤北部エリア

プランC

奴国の大土居歴史公園周辺(須玖岡本遺跡) 整備事業

弥生時代の奴国の中心とされている、史跡須玖岡本遺跡。全国に誇るこの貴重な遺跡を適切に保存するとともに、地域の憩いの場として活用していくよう、整備を進めています。一部は先行整備を行い、歴史と自然を感じられる史跡公園として、令和8年度に供用開始予定です。

問い合わせ先 文化財課整備活用担当 ☎(501)1144 Ⓛ(573)1077 ID1002243



▲奴国の大土居歴史公園周辺(岡本公園)の整備イメージ